

令和5年度狐禅寺市民センター運営協議会 会議録

- 1 会議名 令和5年度第1回狐禅寺市民センター運営協議会
- 2 開催日時 令和5年7月7日（金） 午前10時から午前11時20分まで
- 3 開催場所 狐禅寺市民センターミーティングルーム
- 4 出席者
  - (1) 構成員 千葉章悦委員、佐藤章委員（議長）、菅原正樹委員、高橋利子委員、  
※欠席者 菊地浩行委員
  - (2) 事務局 佐々木裕子狐禅寺市民センター所長、遠藤真主査、  
須藤光子生涯学習支援員
- 5 議題
  - (1) 令和5年度の運営方針と事業計画
  - (2) その他
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 0人
- 8 佐々木裕子市民センター所長あいさつ  
より良い市民センター運営のため、忌憚のないご意見をお願いしたい。
- 9 構成員・職員紹介  
出席した構成員4人と事務局3人が自己紹介を行った。
- 10 議長選出  
事務局から佐藤章委員を議長とする案を提案し、同委員が議長に選出された。
- 11 佐藤章議長あいさつ  
短時間で終わるようご協力をお願いします。
- 12 審議内容
  - (1) 令和5年度の運営方針と事業計画  
資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。  
委員 令和4年度「狐禅寺子屋」への参加者数はどのくらいか。  
事務局 延べ394人が参加した。農業体験やゲーム大会への参加人数が多かった。また、KMYプロジェクト実行委員会主催の川遊びまつりと、鮭の稚魚放流へも参加した。これらも恒例となっていており参加人数が多かった。  
委員 先日、一関市民センターの協議会に出席したが、児童対象の1事業当たりの参加は、10人程度にとどまっているとの話で、市街地では人集めに苦労しているようだ。

事務局 地域づくり活動、KMYプロジェクト実行委員会の狐禅寺未来図会議部会では、子どもたちの間で交流が少ないとの意見があったことから、今年度は、狐禅寺地区全体の子ども達を集めて、話合いでイベントを企画してもらうことにしている。

委員 今回の運営協議会に出席して、年代別に多くの事業を行っていることを初めて知った。知らない狐禅寺の住民も多いと思われるので、周知方法を検討されたい。

事務局 各講座の案内は、年度初めに全戸に配布するが、その後は申込者にだけ日程を案内している。毎月の事業予定は、市民センターだよりでお知らせしているが、よりよい周知方法を検討したい。

委員 狐禅寺地区にある施設だが、地区住民の利用が少ない。

事務局 特に体育館は、市の中心に近い立地のためか、町場の施設がふさがっていると地区外からの利用がある。

委員 市民センター前庭の草が生えないように、運動会などを開催できないか。かつては、運動会やスポーツ大会を行っていたので草が生える暇がなかった。

事務局 幼稚園があった時は、園児の遊び場として使われていたほか、狐禅寺振興会が休止する前は、振興会の主催で運動会なども行われていたことから、草は生えにくかったと思われる。市民センター事業で使うことができればと思うが、グラウンドゴルフをするには狭いため、利用することで草が生えないようにするのはなかなか難しいところである。

委員 予算はどのぐらいか。

事務局 当市民センターは市の直営であり、市の予算で運営している。事業費のほとんどは講師謝礼で、令和5年度の予算額は73万5千円である。

13 担当課 一関市狐禅寺市民センター